

地域を守る！	▶ 普及啓発・人材育成	レジリエンス教育を行う
--------	-------------	-------------

041	実践的安全教育プログラム 「ぼうさい探検隊」	取組主体		
		一般社団法人日本損害保険協会		
		従業員数	想定災害	実施地域
		250 人	全般	全国

- ・ まちなか探検、マップ作成による実践的な防災・安全教育プログラム「ぼうさい探検隊」を実施。より手軽に取り組めるように、マップ作成アプリを搭載したタブレットを開発した。

1 取組の特徴（はじめたきっかけ、狙い、効果、工夫した点、苦労した点）

「ぼうさい探検隊」の実施

- ・ 「地域防災力の向上」を活動の一つとして掲げる一般社団法人日本損害保険協会では、平成 16 年より「ぼうさい探検隊」を実施している。参加者は、自らが住む地域でまち歩きをして、危険な箇所や気づきを記録し、その内容をマップに落とし込み、チーム単位で発表する。
- ・ 同会は毎年、各回で参加者が完成させたマップの中から優秀な作品を選ぶ「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」を開催している。令和 2 年度開催分までに、全国の小学校や子ども会等から累計 3 万作品以上が寄せられており、参加人数は延べ 20 万人を超えている。
- ・ 同会は、より多くの人が手軽に同イベントに取り組むことができるよう、「まち探検アプリ」を開発し、令和 2 年度より運用を開始した。小学校等において、マップを作るのには地図の用意や各種文具の用意、写真の印刷等が必要だったため担任の負担も大きかったが、アプリを導入することにより、これらの時間が短縮されるため、好評を得ており、防災教育と ICT 教育を兼ねられるという点でも期待されている。



ぼうさい探検隊で
作成されたデジタルマップ



アプリを活用した
マップ作成

「まち探検アプリ」を活用した香川大学「防災ボランティア講座」

- ・ 同会の四国支部では、平成 28 年より香川大学の「防災ボランティア講座」の授業と連携し、防災まちあるきのイベントを開催している。令和 2 年 6 月には、「まち探検アプリ」を活用し、「ぼうさい探検隊」を実施した。
- ・ 同取組は、大学生が自ら「まち探検アプリ」の利用方法等を学んだうえで、地元の小学校や子供会の子どもたちと一緒に地域をまわる機会をつくることで、大学生も子どもたちも学び合い、双方が将来の防災の担い手として育っていくことを目的としている。（令和 2 年度は新型コロナウイルスの影響で子どもたちとのまちあるきは見送った。）
- ・ 香川県は災害が少ないが故に危機意識が低く、防災士数も多くない。同会は、積極的に学生の防災意識を高めるべくプログラムを検討している香川大学とともに、同取組を継続させていきたい考えである。

担当者の声

- ・ 「ぼうさい探検隊」は、子どもたちが楽しみながら防災について学ぶ実践的な安全教育プログラムです。小学生 2 人以上で参加できますので、学校や団体単位はもちろん、友だち同士や親子で参加することもできます。興味のある方はぜひ奮って参加ください。

問合せ先	サイト URL	動画
一般社団法人日本損害保険協会 業務企画部啓発・教育グループ 法人番号：2010005018514 TEL：03-3255-1215 FAX：03-3255-1236 E-Mail：consumer@sonpo.or.jp 一般社団法人日本損害保険協会 四国支部 TEL：087-851-3344 FAX：087-823-1377 E-Mail：shikoku@sonpo.or.jp		